新刊

第4巻発行　400種が揃う！

シートでみる種の同定・分類

淡水藻類写真集

Photomicrographs of the Fresh-water Algae

山岸高旺・秋山優編集
B5判・各100シート・ルーズリーフ式
第1巻・第2巻　発売中 定価4000円
第3巻・第4巻　最新刊 定価5000円 〒300

■藻類の全体像の顕微鏡写真を中心に，拡大写真，線図を加え1種1頁を原則に収録，解説は和英両文で種名・文献，藻類の性状，寸法，分布，類似種との比較等を記載している。各巻100シートにまとめコード番号を付している。

日本淡水藻図鑑

廣瀬弘幸・山岸高旺編
B5判　定価36,000円

■日本ではじめて創られた本格的な図鑑。淡水藻類の研究者や水に関係する方々にとっては貴重な文献である。

—近　刊—

藻類の生態
有賀祐勝　秋山　優
坂本　充　横浜康継　編
A5判　約600頁

生物学史展望

井上清恒著　五千年にわたる生物学の流れを追い，各時代の特質を浮彫にする。分子の世界にまで進んだ生物学の立場を考えるために好適。定価4800円

回想のモーリッシュ

—ある自然科学者の人間像—

渋谷　章著　日本の植物学界に大きな足跡を残した自然科学者の生涯をたどる労作。　定価1800円

南の動物誌

—熱帯森林に生きる—

渡辺弘之著　熱帯森林を専攻する著者が，熱帯地域の動植物の生活を写真を中心に語る。定価1300円

世界の珍草奇木

—植物に見る生命の神秘—

川崎　勉著　自然界の重要な仲間植物群，強い生命力と環境への適応力を感激の筆で語る。定価1300円

世界の珍草奇木余話

—植物と花と人生と—

川崎　勉著　仏教にちなむ名木の他，遺稿「帰化植物と帰化雑草」を加えた草木の話。　定価1300円

日本海藻誌

岡村金太郎著　海藻学の全般を精密克明な解説と実地調査で裏付けした不朽の名著。　定価20000円

藻類学総説

廣瀬弘幸著　藻類の分類と形態を重点に置いて，克明な図により丁寧に解説する。　定価7000円

植物組織学

猪野俊平著　植物組織学の定義・内容・発達史から研究方法を幅広く詳述した唯一の書。定価15000円

高地植物学

柴田　治著　植物の環境適応について長年研究した著者の成果をまとめた。　定価5800円

山歩きアラカルト

—自然の探索ノート—

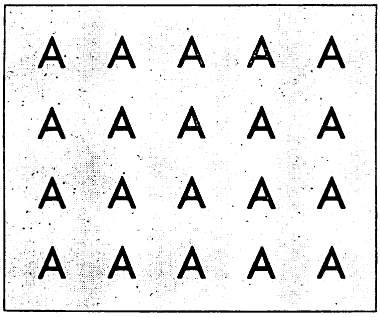
柴田　治著　山野をたのしく歩くための心得帳。とくに山の医学は知っていて便利。　定価1300円

内田老鶴圃
東京・千代田区九段北1-2-1／Tel 03-265-3636

新製品ご案内!!

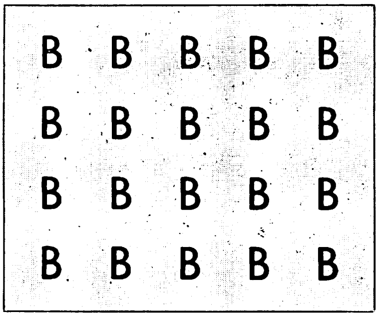
レタリングシート（ブラック アンド ホワイト）

No.85183



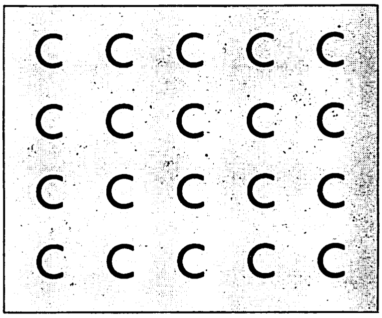
アルファベットシートA　18pt

No.85184



アルファベットシートB　18pt

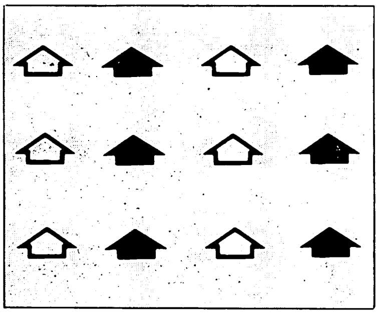
No.85185



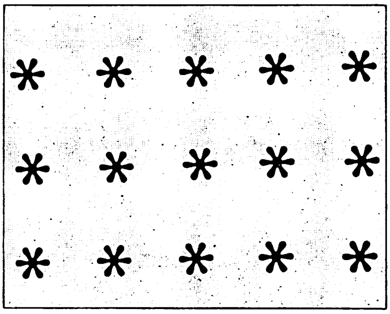
アルファベットシートC　18pt

その他に8、10、12、14、16、20、24ptもあります。

No.82004

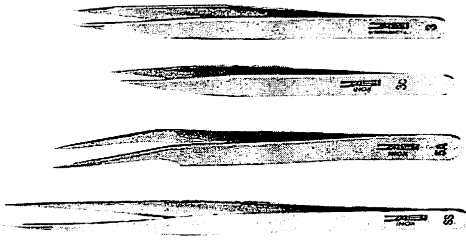


No.82005



※その他各種取揃えておりますので、下記の住所へカタログをご請求下さい。

西独製 精密ピンセット

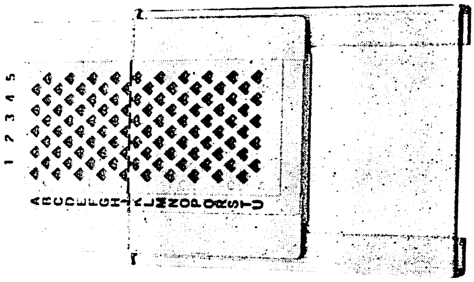


① ② ③ ④

①時計ピンセット　③5型変形ピンセット
②3Cピンセット　④SS型ピンセット

各1本：￥2,200

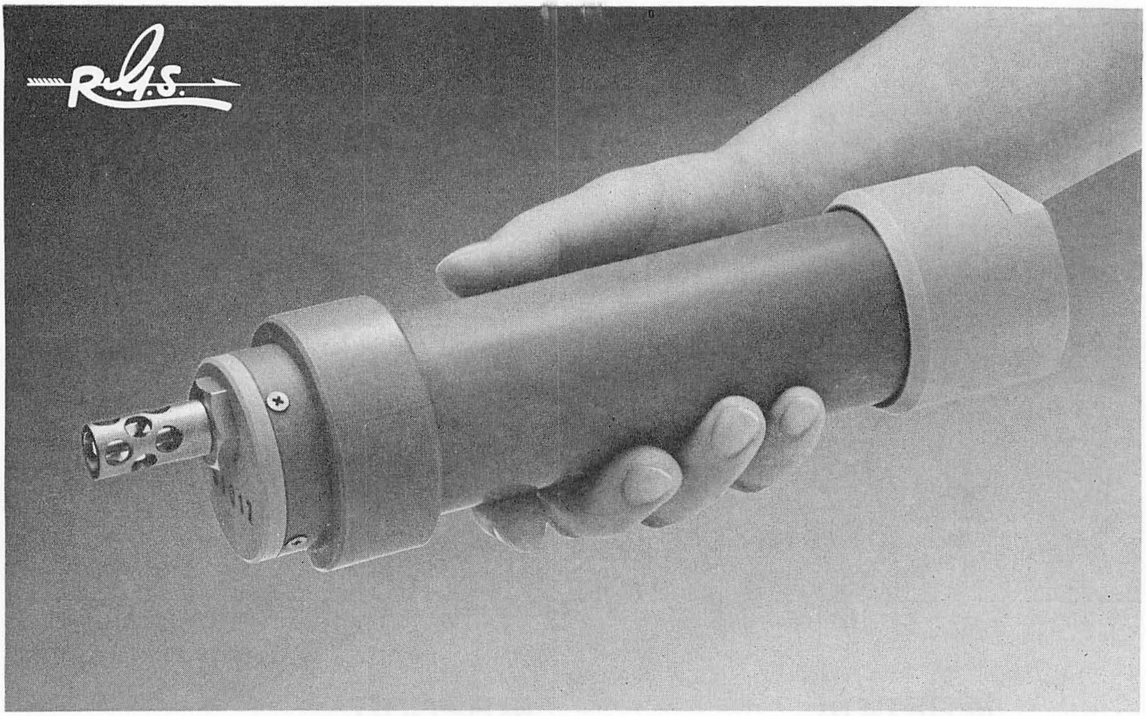
EMグリッドボックス



1個：￥1,800　10個：￥15,000

EM資材直販センター

〒274 千葉県船橋市三山5-6-1 TEL.0474(75)5783
東京営業所：TEL.03(988)9906 FAX.0474(76)1298



豊富な経験とテクノロジーを集結して、超小型・軽量化を実現しました。

RMT水温計
(パソコン直結式)
Cat.No. 5221

新製品

測定間隔は1〜127分まで、1分ごとに設定できます。

本装置は、海洋、河川、湖沼、水槽やいけすなど、表層から水深500mまでの水温観測ができるデジタルメモリー式の水温計です。水温計本体は、携帯、保管、取り付けが簡便で、連装して取り付けることにより、細かい水平、鉛直水温分布などの観測が容易に行なえます。また、他の機器に簡単に取り付けることもできます。水温計の測定間隔は、1〜127分まで1分ごとに設定でき、設定された測定間隔ごとに水温を自動計測し、ICメモリーに記憶します。

データは、水温計を回収後インターフェースを介して、RS-232Cコードで汎用パーソナルコンピュータと接続し、取り出します。

インターフェースは、水温計からデータを取り出してパーソナルコンピュータへ転送するだけでなく、測定間隔のセット、メモリークリア、水温計の動作チェック等の機能も持っています。

水温計

温度測定範囲	−5〜＋50℃
メモリー容量	4000データ(オプション8000データ)
測定間隔	1〜127分まで1分ごとに設定できます。
最大使用深度	500m
寸法	φ60×242mm(感温部も含む)

インターフェース

転送方式	RS-232C

株式会社 離合社

本社／〒113 東京都文京区本郷6-19-7 ☎03(811)1831㈹ FAX03(813)9580
大阪営業所／〒530 大阪市北区同心2-15-9 ☎06(351)8019・7346
浦和工場／〒336 埼玉県浦和市原山3-14-20 ☎0488(82)3183㈹ FAX0488(82)3086

欧 文 学 術 文 献 専 門

全 国 各 大 学 紀 要
各 研 究 所 報 告
並 に 各 学 会 報 告

英・独・仏語・凡て迅速正確に印刷します
御用命を御願い致します

学 術 図 書 印 刷 株 式 会 社
取締役社長 富 田 潔
東京都練馬区豊玉北2の13 電話(991)3754 (992)2050

新 刊
市村輝宜先生推薦(東大応用微生物研究所)
顕微鏡写真集
駒ヶ根の鼓藻類とケイソウの増大胞子
橋 爪 真 著
(1)種類編 ミカヅキモ64種ツヅミモ100種を含む鼓藻類358種とその接合胞子75種
(2)生態編 分裂、接合、発芽等興味あるその生態と性の分化など
(3)ケイソウの増大胞子 羽状ケイソウ類8種とその接合、増大、発芽の生態
B5版、160頁、両アート紙、写真枚数700余枚、口絵のみカラー
印刷 精興社(神田錦町)
定価 7000円 〒 300円
(郵便振替にて註文して下さい。)
〒399-41 長野県駒ヶ根市上穂北12-21 橋 爪 真
TEL 02658-(3)-4575 振替口座 長野 6-15659

沿岸環境調査マニュアル

〔生物・底質篇〕

日本海洋学会編集の「海洋環境調査法」の刊行以来7年が経過した。その間、改訂なども行われてきたが、今回新たに調査の現場に携わる方々の最も要望の多い生物・底質調査法を独立のものとして編集する。生物篇では、植物プランクトン調査(試料採取・現存量と群集の表示・活性の測定)、動物プランクトン調査（ネットプランクトン・微小動物プランクトン・休眠卵調査と飼育法)、ベントス調査(潜水調査・成長線解析)、また底質篇では、海底音波探査、底層流測定、堆積物採取、堆積物分析（粒度・鉱物分析・堆積年代測定・重金属・間隙水分析・溶出量測定・生物遺骸分析）などの項目について最新の成果を積極的に取り入れて解説する。（**3月下旬刊**Ｂ５判／280頁／予価5000円）

海洋環境調査法

日本海洋学会編　海洋の破壊より如何に保全するかを主目標に、わが国海洋学会が総力を結集して編集された調査マニュアル。（Ａ５判・666頁・定価7000円）

海洋の生物過程

丸茂隆三編　海洋の生物生産のメカニズムを探り、海洋構造物の付設による今後の増大の可能性を海洋生物学者と工学研究者が持ち寄る最新の情報。（Ｂ5判・458頁・定価8500円）

水産学シリーズ

貝毒プランクトン――生物学と生態学	有毒渦鞭毛藻の吾が国沿岸での生態を探る	￥1600
漁業と環境――水域別の現状と問題点	わが国主要水域の漁業環境と汚染の実状を分析	￥2000
海藻の生化学と利用	健康食と騒がれる海藻類の生化学と加工・利用	￥1800
沿岸海域の富栄養化と生物指標	汚染の生物指標としての藻類・プランクトン類	￥1800
有毒プランクトン――発生・作用機構・毒成分	プランクトンの毒性に関する全ての情報	￥1600
藻場・海中林	アマモ場・ガラモ場・コンブ藻場の造成技術	￥1600
赤潮――発生機構と対策	赤潮の生物学と被害防除対策の知識を整理する	￥1600
海の生態学と測定	海の生産力をどのように把握するかの新情報	￥1200
海洋生物のPCB汚染	PCBの性質と食物連鎖による人体取込の危険性	￥1200
のりの病気	ノリの病気の研究成果を広く取りまとめる	￥1400

東京都新宿区三栄町8／tel（03）359-7371～5　**恒星社厚生閣**

学会出版物

下記の出版物をご希望の方に頒布致しますので，学会事務局までお申し込み下さい。(価格は送料を含む)

1. 「藻類」バックナンバー 価格，会員各号1,750円，非会員各号3,000円，30巻4号(創立30周年記念増大号，1-30巻索引付）のみ会員5,000円，非会員7,000円，欠号：1巻1-2号，4巻1，3号，5巻1-2号，6-9巻全号.

2. 「藻類」索引 1-10巻，価格，会員1,500円，非会員2,000円．11-20巻，会員2,000円，非会員3,000円．創立30周年記念「藻類」索引，1-30巻，会員3,000円，非会員4,000円.

3. 山田幸男先生追悼号 藻類25巻増補．1977．A5版，xxviii+418頁．山田先生の遺影・経歴・業績一覧・追悼文及び内外の藻類学者より寄稿された論文50編（英文26，和文24）を掲載．価格7,000円.

4. 日米科学セミナー記録 Contributions to the systematics of the benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編．1972．B5版，xiv+280頁，6図版．昭和46年8月に札幌で開催された北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で，20編の研究報告（英文）を掲載．価格4,000円.

5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究 1977．B5版，65頁．昭和49年9月に札幌で行なわれた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録．4論文と討論の要旨．価格1,000円.

Publications of the Society

Inquiries concerning copies of the following publications should be sent to the Japanese Society of Phycology, c/o **Institute of Biological Sciences, University of Tsukuba, Sakura-mura, Ibaraki-ken, 305 Japan.**

1. **Back numbers of the Japanese Journal of Phycology** (Vols. 1-28, Bulletin of Japanese Society of Phycology). Price, 2,000 Yen per issue for member, or 3,500 Yen per issue for non member, price of Vol. 30, No. 4 (30th Anniversary Issue), with cumulative index (Vol. 1-30), 6,000 Yen for member, or 7,500 Yen for non member. Lack: Vol. 1, Nos. 1-2; Vol. 4, Nos. 1, 3; Vol. 5, Nos. 1-2; Vol. 6-Vol. 9, Nos. 1-3 (incl. postage, surface mail).

2. **Index of the Bulletin of Japanese Society of Phycology.** Vol. 1 (1953)-Vol. 10 (1962) Price 2,000 Yen for member, 2,500 Yen for non member, Vol. 11 (1963)-Vol. 20 (1972), Price 3,000 Yen for member, 4,000 Yen for non member. Vol. 1 (1953)—Vol. 30 (1982). Price 4,000 Yen for member, 5,000 Yen for non member (incl. postage, surface mail).

3. **A Memorial Issue Honouring the late Professor Yukio Yamada** (Supplement to Volume 25, the Bulletin of Japanese Society of Phycology). 1977. xxviii+418 pages. This issue includes 50 articles (26 in English, 24 in Japanese with English summary) on phycology, with photographies and list of publications of the late Professor Yukio Yamada. ¥8,500 (incl. postage, surface mail).

4. **Contributions to the Systematics of the Benthic Marine Algae of the North Pacific.** Edited by I. A. Abbott and M. Kurogi. 1972. xiv+280 pages, 6 plates. Twenty papers followed by discussions are included, which were presented in the U.S.-Japan Seminar on the North Pacific benthic marine algae, held in Sapporo, Japan, August 13-16, 1971. ¥5,000 (incl. postage, surface mail).

5. **Recent Studies on the Cultivation of *Laminaria* in Hokkaido** (in Japanese). 1977. 65 pages. Four papers followed by discussions are included, which were presented in a symposium on *Laminaria*, sponsored by the Society, held in Sapporo, September 1974. ¥1,200 (incl. postage, surface mail).

昭和61年3月5日 印刷
昭和61年3月10日 発行

©1985 Japanese Society of Phycology

禁 転 載
不 許 複 製

編集兼発行者 小 林 弘
〒184 東京都小金井市貫井北町 4-1-1
東京学芸大学生物学教室内
Tel. 0243-25-2111 ext. 2665

印 刷 所 学術図書印刷株式会社
〒176 東京都練馬区豊玉北 2-13

発 行 所 日 本 藻 類 学 会
〒305 茨城県新治郡桜村天王台 1-1-1
筑波大学生物科学系内
Tel. 0298-53-4533

Printed by GAKUJUTSU TOSHO Printing Co.

本誌の出版費の一部は文部省科学研究費補助金（研究成果刊行費）による

第 34 巻　第 1 号　昭和 61 年 3 月 10 日

藻　類

目　　次

小川　茂：アオミドロ（*Spirogyra*）の接合子形成期における葉緑体核様体の変化 ········（英文）　1
小林　弘・小林秀明：日本産小形ステファノディスクス属（ケイソウ類）の微細構造と分類
4. *Stephanodiscus costatilimbus* sp. nov. ········（英文）　8
バラタン，G.・新村　巌：コンブ科植物 4 種における単為発生について ········（英文）　13
熊野　茂：マレーシア産淡水産紅藻 VI. *Batrachospermum gibberosum* (KUMANO) KUMANO comb. nov. の形態について ········（英文）　19
能登谷正浩：ホソナガベニハノリ（紅藻・コノハリ科）の培養 ········　28
鈴木三喜：紅藻ウミゾウメンに内生する藍藻の生理学的研究　II. *Calothrix parasitica* とウミゾウメンとの間の ^{14}C の移動 ········　31
横浜康継・片山舒康・古谷庫造：改良型プロダクトメーター（差働式検容計）とその海藻の光合成測定への応用 ········　37

ノート
藪　凞：緑藻イソスギナの不動胞子形成について ········（英文）　25

新刊紹介 ········　36

日本藻類学会第10回大会講演要旨 ········　43

日 本 藻 類 学 会